

教育・文化行政を



議員 阪田代 (教委支部)

教委職場は、教育現場を支える職員、社会教育を担う図書館、文化・文化財に携わる職員で構成しています。「文化」は人のあらゆる生活の質を規定する概念です。いわば「心地よさの指標」と言えます。私たちの仕事そのものが府民に「心地よい」と思ってもらえるようなものであるべきです。府職70年の伝統は「組合文化」をつくり出し、発展させてつづいていくと思えます。組合活動が組合員にとって心地よいものとして大きく発展するように教委支部も努力したいと思いま

職場の要求を取り上げる目に見える活動を



議員 小西代 (総務農林支部)

ある出先事務所「残業の申請が認められない」という声がありました。職場役員が組合未加入者にも呼びかけ、昼休み集会を開催し、お互いの事例や状況を確認・共有し、所属長への申入れを行い、改善させることができました。その後、府職労に加入しています。また、咲州庁舎の職場でも日常的な要求をくみ上げる対話や取り組みを通じて、



議員 東代 (成人病セ)

2017年3月27日、成人病センターは大手前に移転し「大阪国際がんセンター」としてオープンしました。新病院での外来診療の効率的な運用を図るとして、外来クリニック業務を廃止し、医師事務作業補助業務を人材派遣で導入する。一方的な通告がありました。長年にわたり低賃金で

職員が少なく、病気で誰かが休むと、とんでもなく忙しい状況になります。子育てしながら安心して働き、少し体調を崩す職員がいても、十分に対応できる環境でなければならぬ。一部の職員に過重な業務がのしかかっています。業務がのしかかっています。取組みを進めます。

中央地区評議会は、本府のユー・スの週2回発行、闘争時や毎月月初めの大手前・咲州庁舎での早朝宣伝行動への参加、職場集会の開催などを取り組むとともに、地域の労働組合や住民団体との共同も広げてきました。中央区労連への役員派遣、中央区母親大会連絡会には組織の立ち上げから参画し、母親大会の実行委員を担い、参加の呼びかけもしてきました。他にも中央区九条の会、安保破壊実行委員会中央区実行委員会、中央区社会保障協議会への取組みにも参加しています。

府の非常勤職員が一般職化され、評価制度まで導入される一方、一時金や夏季休暇もなく、2回更新3年雇止めという雇前前提の雇用になっています。有期雇用から無期雇用へ、一時金支給など均等待遇の実現に全力をあげる決意です。また、委託職場や外郭団体では、最低賃金ぎりぎりの低賃金で働かされている実態があり、1日も早く公契約法や公契約条例の制定が必要だと思えます。2017春闘では、地域に足を踏み出す具体的な取り組みが必要だと思えます。阿倍野・天王寺労連では、地域総行動の取り組みとしてコンビニ訪問し、1人でも入れる労働組合があることを紹介する取り組みを計画しています。貧困と格差の拡大、貧困の連鎖が広がるもと、政治を変えてたたかいたいと思えます。

病院機構当局は、独立行政法人化されたとき、給料は国立病院、諸手当は大阪府に準拠すると約束していましたが、実際には「経営が厳しい」と約束を無視し、充床率を上げ、早期退院、24時間緊急入院受入れなど、過酷な労働条件のもと、府民の命を守るという公立病院の役割を自覚し、誇りを持って働いていきたいと思います。急性期・総合医療Cでは、住吉母子医療Cの建設も進められています。産婦人科・小児科医師や助産師の確保ができるのか危惧されます。立派な建物をつくっても、高度医療に対応し、働く人がいなければ病院は動きません。職場環境

産技研は中小企業の技術支援を目的として設立された公設試験研究機関で2012年4月に独法化されました。「二重行政」解消という理由で大阪市立工業技術研究所の統合案が出され、3度否決されましたが、9月議会で可決され、2017年4月に「大阪産業技術研究所」となりました。統合はされますが、これまでの中小企業の技術支援機関としての役割が変わることはありません。必要とされる研究所をめざして、職員の労働条件向上をめざします。11月には全国公設試験研究機関職員連絡会議が大阪で開催され、農水研、公衛研とともに、全国の仲間と交流しました。引き続き、全国の仲間とも交流・情報交換していきたいと思えます。

ある出先事務所「残業の申請が認められない」という声がありました。職場役員が組合未加入者にも呼びかけ、昼休み集会を開催し、お互いの事例や状況を確認・共有し、所属長への申入れを行い、改善させることができました。その後、府職労に加入しています。また、咲州庁舎の職場でも日常的な要求をくみ上げる対話や取り組みを通じて、

ある出先事務所「残業の申請が認められない」という声がありました。職場役員が組合未加入者にも呼びかけ、昼休み集会を開催し、お互いの事例や状況を確認・共有し、所属長への申入れを行い、改善させることができました。その後、府職労に加入しています。また、咲州庁舎の職場でも日常的な要求をくみ上げる対話や取り組みを通じて、



2014年4月に入庁し、さまざまな平和の取り組みに参加しました。戦争

職員が少なく、病気で誰かが休むと、とんでもなく忙しい状況になります。子育てしながら安心して働き、少し体調を崩す職員がいても、十分に対応できる環境でなければならぬ。一部の職員に過重な業務がのしかかっています。業務がのしかかっています。取組みを進めます。

府の非常勤職員が一般職化され、評価制度まで導入される一方、一時金や夏季休暇もなく、2回更新3年雇止めという雇前前提の雇用になっています。有期雇用から無期雇用へ、一時金支給など均等待遇の実現に全力をあげる決意です。また、委託職場や外郭団体では、最低賃金ぎりぎりの低賃金で働かされている実態があり、1日も早く公契約法や公契約条例の制定が必要だと思えます。2017春闘では、地域に足を踏み出す具体的な取り組みが必要だと思えます。阿倍野・天王寺労連では、地域総行動の取り組みとしてコンビニ訪問し、1人でも入れる労働組合があることを紹介する取り組みを計画しています。貧困と格差の拡大、貧困の連鎖が広がるもと、政治を変えてたたかいたいと思えます。

病院機構当局は、独立行政法人化されたとき、給料は国立病院、諸手当は大阪府に準拠すると約束していましたが、実際には「経営が厳しい」と約束を無視し、充床率を上げ、早期退院、24時間緊急入院受入れなど、過酷な労働条件のもと、府民の命を守るという公立病院の役割を自覚し、誇りを持って働いていきたいと思います。急性期・総合医療Cでは、住吉母子医療Cの建設も進められています。産婦人科・小児科医師や助産師の確保ができるのか危惧されます。立派な建物をつくっても、高度医療に対応し、働く人がいなければ病院は動きません。職場環境

産技研は中小企業の技術支援を目的として設立された公設試験研究機関で2012年4月に独法化されました。「二重行政」解消という理由で大阪市立工業技術研究所の統合案が出され、3度否決されましたが、9月議会で可決され、2017年4月に「大阪産業技術研究所」となりました。統合はされますが、これまでの中小企業の技術支援機関としての役割が変わることはありません。必要とされる研究所をめざして、職員の労働条件向上をめざします。11月には全国公設試験研究機関職員連絡会議が大阪で開催され、農水研、公衛研とともに、全国の仲間と交流しました。引き続き、全国の仲間とも交流・情報交換していきたいと思えます。

委員長おつれし

執行委員長

有田 洋明



11月13日の府職労70周年まつりは700名の参加で大きく成功しました。参加・ご協力いただいた全体的みなさん心から感謝します。

TPP、年金カット、カジノ推進法の強行採決、南スーダンへの自衛隊「駆けつけ警護」、オ

組織拡大に全力あげ 全員参加の運動を前進させよう

スプレッド建設強行、原発再稼働など、安倍政権の暴走は止まりません。安倍政権がねらう「戦争できる国づくり」

流れを変えていく新たな展望が広がっています。実質賃金は10月に横ばいに転じて、家計の消費支出は1年以上にわたって実質マイナスを続けています。今こそ「すべて

維新府政は、インフラ整備を広域自治体である大阪府、生活関連予算は基礎自治体である市町村が担うべきという考え方も「府から市町村」「公務から民間」へ

きに対し、職場を中心に支部・本部が一体となった運動に全力をあげる決意です。府職員は、仕事に対する誇りまでも傷つけられ、家庭や自分を犠牲にしてまでも必死に踏ん張って仕事をしています。

府職員は、全国的にも府的にも重要な位置と役割を担っており、それを前進させるためにも組織の拡大は緊急かつ重要課題です。組織拡大ですべての困難を解決できます。そして要求実現の最大の保障です。「大阪府で働く職員と住民の頼りになる労働組合」として組織拡大に全力をあげようではありませんか。

府職員は、全国的にも府的にも重要な位置と役割を担っており、それを前進させるためにも組織の拡大は緊急かつ重要課題です。組織拡大ですべての困難を解決できます。そして要求実現の最大の保障です。「大阪府で働く職員と住民の頼りになる労働組合」として組織拡大に全力をあげようではありませんか。

府職員は、全国的にも府的にも重要な位置と役割を担っており、それを前進させるためにも組織の拡大は緊急かつ重要課題です。組織拡大ですべての困難を解決できます。そして要求実現の最大の保障です。「大阪府で働く職員と住民の頼りになる労働組合」として組織拡大に全力をあげようではありませんか。

は、地方自治体と職員を政府の思惑どおりに従う存在に委縮させようとするものです。この間、「戦争法廃止」など市民と野党共闘との共同が大きく前進し、政治の

の労働者の賃金引き上げ「最賃1000円以上」を実現させ、消費を高める経済活性化させるためにも、春闘を職場・地域から全力をあげましょう。

の流れを一気にすすめるうとしています。公衆衛生研究所の統合・独法化、産業技術総合研究所の統合、病院の「府立」を外した名称変更を含めた「病院改革」などの動

の労働者の賃金引き上げ「最賃1000円以上」を実現させ、消費を高める経済活性化させるためにも、春闘を職場・地域から全力をあげましょう。

の流れを一気にすすめるうとしています。公衆衛生研究所の統合・独法化、産業技術総合研究所の統合、病院の「府立」を外した名称変更を含めた「病院改革」などの動

の労働者の賃金引き上げ「最賃1000円以上」を実現させ、消費を高める経済活性化させるためにも、春闘を職場・地域から全力をあげましょう。

の流れを一気にすすめるうとしています。公衆衛生研究所の統合・独法化、産業技術総合研究所の統合、病院の「府立」を外した名称変更を含めた「病院改革」などの動

の流れを一気にすすめるうとしています。公衆衛生研究所の統合・独法化、産業技術総合研究所の統合、病院の「府立」を外した名称変更を含めた「病院改革」などの動